

宿泊客を増やして、 宇和島ウホウホ計画 ver.1.3

吉田洸翔 三好律 毛利祐翔 奥川宗一郎 中尾元

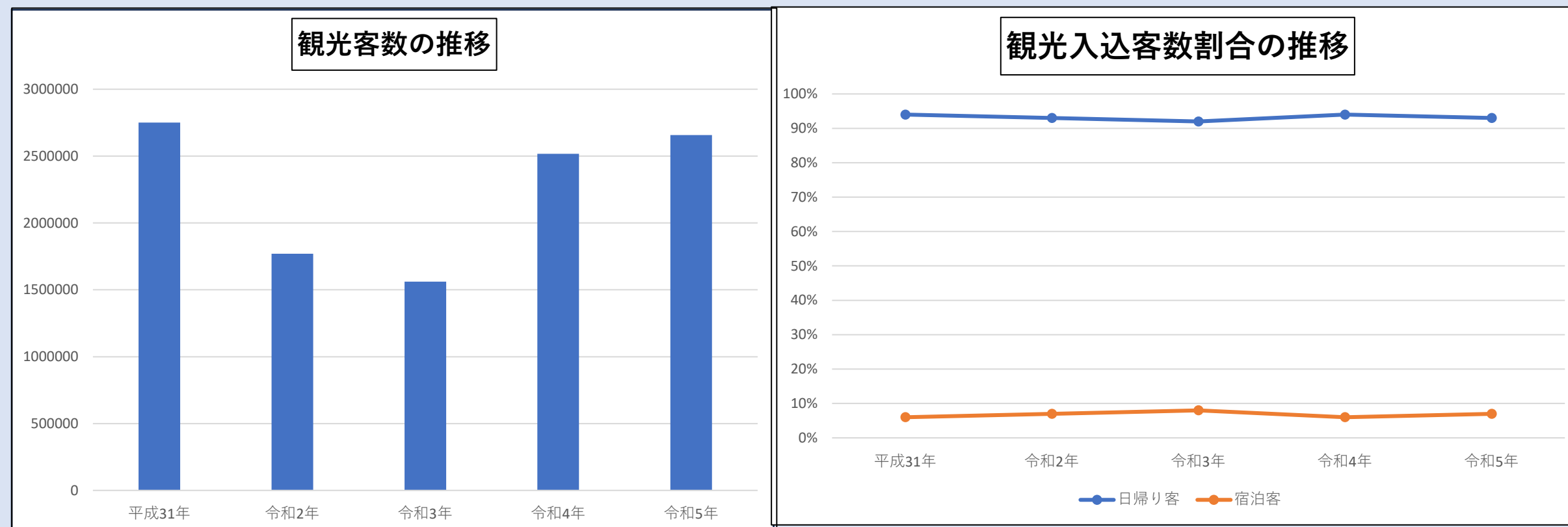
指導者 西森基

1,課題設定の理由

- ①観光客はコロナ時を除いて増加傾向にある。
- ②宿泊客数は現状維持をたどっている。
- ③日帰りの割合が多い。



泊りを考えるほどの魅力が足りていない！



2,仮説

特徴について

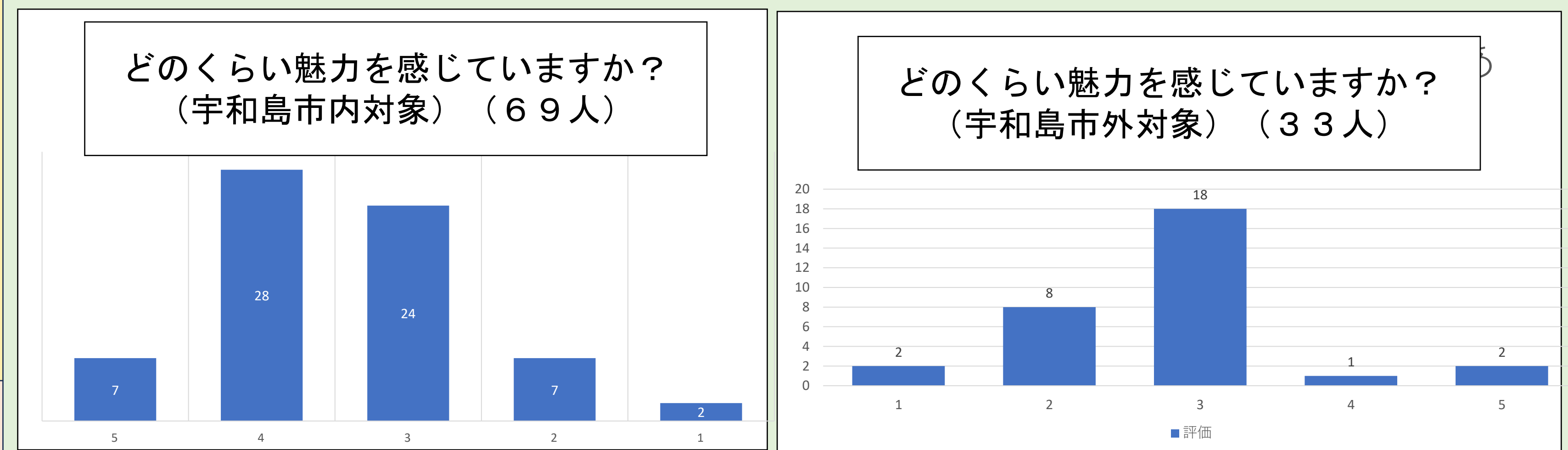
- ①宇和島市はSNSの発信力が弱い
- ②宇和島市は夫婦・カップルの宿泊客の割合が多い
- ③市外への魅力が十分に届いていない
- ④愛媛県は韓国からの宿泊客数が急激に増えている。

☆「宇和島の魅力」のアンケートと観光地調査を行う
☆宿泊客増加につながる効果的なSNSの発信方法を調べる
☆夫婦・カップルをターゲットにSNSの発信を強化する

これらの内容を調査研究これらの内容を調査・研究することで、
宇和島市の宿泊客数の増加につながると考える。

3,アンケート結果

2つのグラフの差は、
「魅力はあるのに、外部に十分に伝わっていない」
という現状を示しており、情報発信、とくにSNSによる発信力不足
が一つの原因と考えられる。
アンケートの結果、市内の人は宇和島市に魅力を感じており、特に
「宇和島城」が高く評価されていた。宇和島城が十二天守閣に数え
られていることなどを発信していきたい。



4,これからの展望

- ①どのようなSNSの発信方法が「市外に住んでいる人」と「夫婦・カップル」に対して一番効果的かを調べる。
- ②午後に訪れた際に、気を引けるような観光地をまとめ、発信する。